

平成31年1月20日

◎平成30年度 東大和市災害ボランティアセンター設置・運営訓練

南街・桜が丘地域防災協議会 本部

今年度で4回目となる東大和市社会福祉協議会主催の、「東大和市災害ボランティアセンター設置・運営訓練」が、ハミングホールにて実施されました。

センターは「東大和市地域防災計画」により、大規模災害の発生時、市と社協とが連携して、市民会館（ハミングホール）に設置することになっています。

さらに社協は市と、「災害時におけるボランティア活動に関する協定」を締結し、「東大和市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」を作成して、センターの円滑な設置・運営、災害復興を目指しています。

訓練には社協職員の他、東大和青年会議所、南街・桜が丘地域防災協議会、高齢者ほっと支援センター、東大和障害福祉ネットワーク、自治会関係者、一般市民、市職員（地域振興課、防災安全課）など、100名を超える方々が参加し、熱のこもった訓練が行われました。

【午前の部】

★スタッフ役（総務班、被災者支援班、ボランティア活動支援班）受付開始



★災害ボランティアセンターの説明（社協スタッフによる、事前説明）

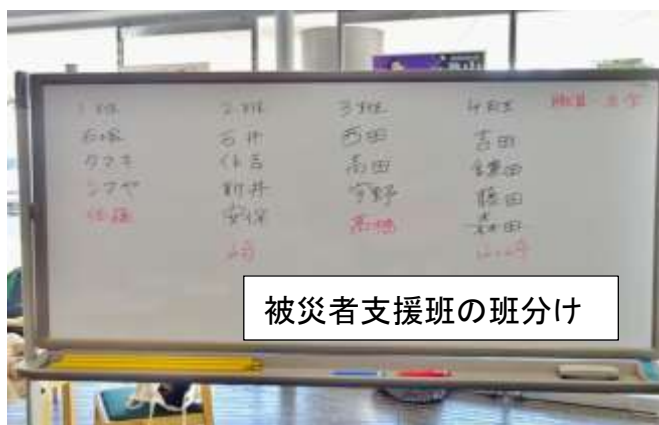


災害ボランティアセンター長 様
(社協スタッフ)

★災害ボランティアセンター設置準備



★被災者からの相談電話受付開始(被災者支援班)



被災者支援班の班分け



1班



2班

ニーズ受付票に記載



3班



4班

★被災者宅の訪問と調査(被災者支援班の3班による)



外国人(日本語不自由)、
高齢者、1人住まい、
目が不自由





がれきの状態



★調査の結果・書類作成



被災場所写真は、
携帯からメール送
信し、社協で印刷。



1班



2班

ニーズ受付票の完成と、ボランティア募集票の作成。



3班



4班

【午後の部】

★ボランティア受付開始（ボランティア活動支援班）



センター長による、ボランティア活動支援班の役割説明。

①受付（一般市民ボランティアの受付開始）



②記載台（ボランティア受付票の記載）



③提出・配布（受付票の提出、ビブスの配付）



④ふせん・名札(配付)



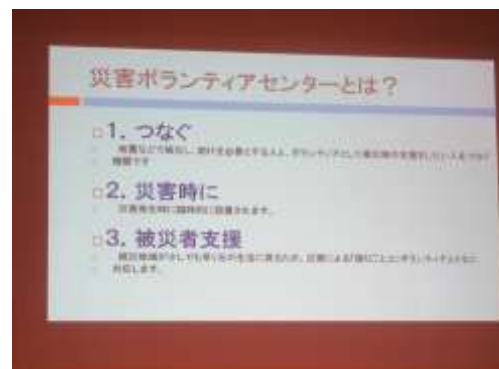
⑤注意事項配布

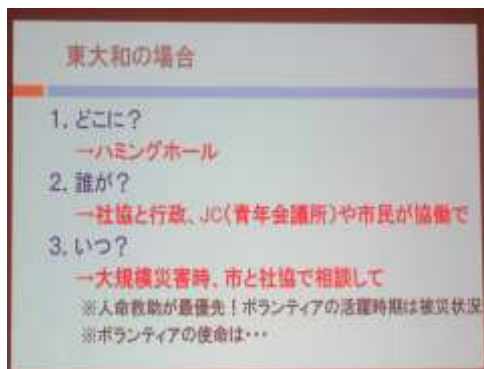


★オリエンテーション開始(市長様 ご挨拶)

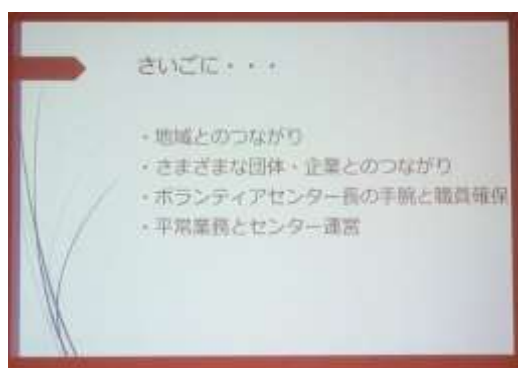
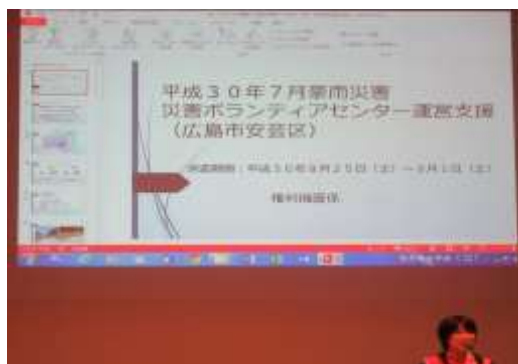


★災害ボランティアセンターの説明





★西日本豪雨災害への支援報告



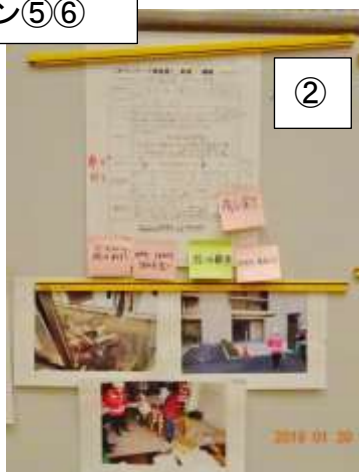
★マッチングの開始(ボランティアが派遣希望先を選択)



個人宅バージョン ①②③④
避難所支援バージョン⑤⑥



①



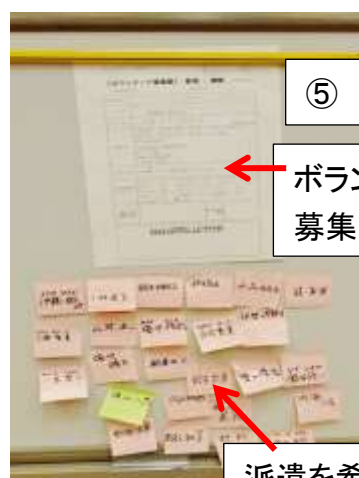
②



③

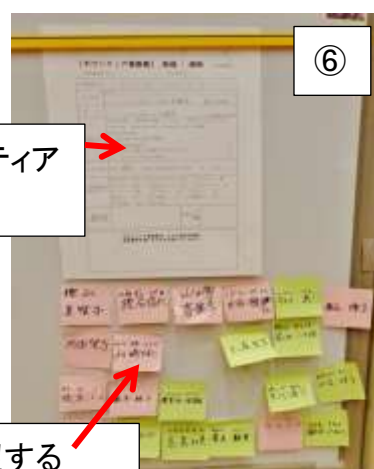


④



⑤

← ボランティア
募集票 →



⑥

派遣を希望する
ボランティアの氏名

★送り出し(バージョン別)



①



②



③



④



⑤



⑥

★市内各所へ移動しボランティア体験

個人宅バージョン③

外国人(日本語が不自由)、高齢者、1人住まい、目が不自由



紙芝居

避難所支援バージョン⑤
避難所支援 I



毛布ガウン



起き上がり方法





避難所支援バージョン⑥
子育て世代向けミニ防災講座



★ハミングホールへ再集合しボランティア体験の反省、「活動報告」の作成(バージョン別)



★アンケートの記載、ビブスの返却



★全体反省(市民ボランティア、バージョン別)



★全体反省(被災者、バージョン別)



★全体反省(講評、閉会のことば)



今回の被害想定（市防災計画より）
【被害の概要】 ※市防災計画をもとに想定

項 目	内 容
震源・震度	多摩直下 最大震度6強
発生日時	平成31年1月13日（日）午前5時00分
人的被害	死亡：59人（内要援護者27人）、負傷765人、
建物被害	全壊：774棟
火災被害	出火：3件、焼失：403棟（消火作業終了）
避難者	避難者（1日後）16,689人
ライフライン	停電率9.0%、通信不通率2.3%

**災害が起きる前に
知っておきたい**

東大和市災害ボランティアセンター

～平成30年度東大和市災害ボランティアセンター設置・運営訓練～

最近ニュース等で耳にする「災害ボランティアセンター」。みなさんはご存知でしょうか。災害時の復興にはボランティアの力が欠かせません。ボランティアを「必要とする人」と「したい人」をつなぐ場所、それが災害ボランティアセンターです。今回は、その災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を行います。ぜひ、参加し災害ボランティアセンターについて知っておきましょう。

※訓練の内容は裏面へ

平成31年1月20日（日）13：15より
（受付12：45より）

会場 ハミングホール **定員 70名**
エントランス、小ホール等（東大和市向原6-1）

主催：東大和市災害ボランティアセンター協議会
申込み・問合せ：東大和ボランティア・市民活動センター
（東大和市社会福祉協議会内）
☎564-0035 fax564-3680
※1月11日（金）までにお申し込みください。




○訓練のながれ（災害ボランティア役（市民の皆さん）が行うこと）

○12:45 ハミングホール集合・受付
災害ボランティアセンターについての説明
↓
災害時のボランティア体験
被災者の紹介など（マッチング、送り出し）
↓
被災者（役）のお宅または避難所（想定場所）へ移動。
ボランティア活動を体験。
↓
ハミングホールへ戻り、振り返り。
↓
○16:30 講評・閉会

※市民の方にはボランティア役として訓練に参加していただきます。

○災害ボランティアセンターとは？

地震などで被災し、助けを必要とする人と、ボランティアとして被災地の支援をしたい人をつなぐ機関で、災害時に臨時に設置されます。被災地域が少しでも早く元の生活に戻るため、市民の皆さまの災害による「困りごと」にボランティアとともに対応します。

【お願い】
●動きやすい服装でご参加ください。飲み物は各自の用意をお願いします。
●ハミングホールからボランティア活動場（市内各所）では自転車又は徒歩での移動となります。

会場までのアクセス



以上